

防犯活動推進事業

犯罪のない安全で安心して暮らせるまちづくりのため、河内長野警察署を始め、河内長野防犯協議会や生活安全に関係する団体と連携しながら防犯について広く啓発し、市民による自主的な防犯活動を推進することで犯罪抑止を図った。

平成２７年中の全刑法犯認知件数は８０２件となり、人口１０万人当たりの犯罪発生率が大阪府下で一番低い市となった。

１．防犯活動推進事業

(1) 河内長野市生活安全推進協議会

①河内長野市生活安全推進協議会の開催（委員報酬：１９２，０００円）

市が実施する生活安全対策をより効果的に推進するために、河内長野市生活安全推進協議会を２回開催した。

②安全・安心まちづくり市民大会の開催（開催経費：１８５，０００円）

より安全で、安心して暮らせる河内長野市をめざし、生活安全に係る団体が一体となって、効果的な諸活動を誓い、また、市民一人ひとりの安全に対する意識の高揚を図ることを目的に安全・安心まちづくり市民大会を開催した。

開催日：平成２７年１１月２９日（日） 参加人数：２３０名

場 所：市民交流センター（キックス）イベントホール

内 容：メインテーマ「仁嬌の落語的防火のすすめ」 基調講演 落語家 笑福亭 仁嬌 氏

(2) 自主的な防犯活動への支援

①地域住民による自主防犯活動を推進するため、自治会等の自主防犯活動団体が行う防犯活動に要する経費の一部を助成した。（交付対象団体数：１１団体 助成額：４５３，０００円）

②警察と協議しながら地域の自治会が設置する防犯カメラについて補助金を交付した。

（ 交付対象団体数：７団体（２４台設置） 補助額：２，４００，０００円）

③安全・安心パトロールの実施

「安全・安心パトロール車」ステッカーを、市民や市内事業者の自動車等及び公用車に貼付し運行することで、防犯意識の高揚と犯罪の抑止を図り、市民の安心感の醸成に努めた。

④防犯声かけ運動の実施

個人でも気軽にできる防犯活動として、地域でのウォーキング時などに会った人に声をかけ、顔見知りを増やしていただくことで、地域の連携を強め、犯罪の抑止力を高めることを目的に、市民による防犯声かけ運動を実施。参加者には、声かけ運動時に着用するベストまたは腕章を貸与した。

（貸与物品作成費：１０１，５２０円）

(3) 防犯活動の推進

犯罪と少年非行を防ぎ、明るく住みよい河内長野市をめざして、市、河内長野警察署、河内長野防犯協議会、河内長野地区少年補導員連絡会などが一体となって、市民の防犯意識の浸透を図るとともに各種防犯活動を推進するため、次の団体に各種事業を委託した。また、防犯に関する知識習得を目的として、防犯委員の視察研修を実施した。

①河内長野防犯協議会（委託料：１，９２１，０００円）

防犯活動事業、自主防犯活動指導事業、広報・啓発活動事業、その他事業

②河内長野地区少年補導員連絡会（委託料：１４２，０００円）

補導活動事業、非行防止活動事業、広報・啓発活動

③河内長野防犯協議会の視察研修（バス借り上げ費：９４，５００円）

LIXIL ショールーム見学（最新防犯機材）、大阪府警察本部見学